

愛知の土地改良

理事会・支会長会議・参与会	2
春の叙勲	3
要請活動	4
研修会	7

土地改良区体制強化事業情報	9
広報活動	10
お知らせ	11



田んぼアート

制作：茶屋新田田んぼアート実行委員会(名古屋市港区)



みどり
水土里ネット愛知

発行／愛知県土地改良事業団体連合会
名古屋市西区栄生一丁目18番25号
電話(052)551-3611(代)



理事会・支会長会議・参与会

令和5年度

第1回理事会 開催

8月4日(金)、第1回理事会を、愛知県土地改良会館7階大会議室において開催した。

中野治美会長の挨拶の後、本会参与の長田敦司愛知県農林基盤局長よりご挨拶をいただき、議事に入った。提出した下記議案は、いずれも原案どおり可決承認された。



記

第1号議案 令和4年度事業報告並びに一般会計収支決算及び財産目録の承認について

※関連説明 中長期計画(5カ年)との比較

第2号議案 愛知県土地改良事業団体連合会規約の一部変更について

第3号議案 愛知県土地改良事業団体連合会事務局規程の一部変更について

その他

(1)本会役員研修会(全国土地改良大会福井大会)について

(2)要請活動について

(3)その他

令和5年度

第1回支会長会議 開催

7月21日(金)、第1回支会長会議を、愛知県土地改良会館6階第2研修室において、中野治美会長(海部支会長)、吉田一平名古屋支会長、瀬戸三朗一宮副支会長、神長健一半田支会長、山口文雄

岡崎支会長、浅井喜代治幡豆支会長、三浦孝司豊田支会長出席のもと開催した。

提出した下記議案は、いずれも原案どおり決定された。

記

協議事項

(1)理事会付議事項について

(2)その他



令和5年度 第1回参与会 開催

7月10日(月)、第1回参与会を、愛知県土地改良会館6階第2研修室において開催した。

中根専務理事の挨拶の後、参与を代表し、下平達也愛知県農林基盤局農地部長より挨拶をいただき、議事に入った。

提出した議案は8月4日開催の理事会に提出する、令和4年度事業報告並びに一般会計収支決算等が協議された。また、本会役員研修会として参加する全国土地改良大会福井大会の内容及び行程、

農林水産省並びに関係国会議員への要請活動について現状を報告した。



春の叙勲

政府は令和5年4月29日付で令和5年春の叙勲の受章者を発表しました。

土地改良関係者からは長瀬保前北名古屋市長(元本会理事)が旭日中綬章の栄に浴されました。

このたびの栄えある受章を心からお慶び申し上げます。益々ご壮健でご活躍されますようお願いいたします。

旭日中綬章



長瀬 保様
前北名古屋市長(元本会理事)

要請活動

6月6日(火)、東海農政局において、中野治美会長より令和6年度農業農村整備事業に関する17

項目の重点要請を、小林勝利東海農政局長を始め局幹部職員へ実施した。



東海農政局幹部への要請



小林東海農政局長に要請書を手交

要請書

愛知県の農業農村整備事業の推進につきましては、日頃から格別のご理解とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

土地改良関係の予算は、**令和4年度の補正予算1,677億円と、令和5年度の当初予算4,457億円を合わせて6,134億円を確保**し、平成21年度の当初予算を上回る対応に重ねてお礼を申し上げます。

しかしながら、地域ニーズに応じた事業を安定的、計画的に展開するためには、**農業農村整備事業の当初予算の安定的な確保が不可欠**であります。当初予算の割合は、平成21年度当初比で77%に留まっています。

本県は、古くから木曾川・矢作川・豊川の三大水系を中心として、先人の努力により数多くの農業用水路が開削され、戦後は愛知用水を始め、各水系で大規模水利事業を展開してきたことにより、**農業産出額で全国8位、中部地方最大の農業県**であり、これを支えていくためにも、**計画的かつ着実に農業生産基盤の整備を進めていかなければなりません。**

これらの大規模な水利施設を、更に機能的かつ高度に活用し、維持・更新をしていくためには、**国営事業・水資源機構営事業を着実に推進**していただくと共に、その他の施設についても、**適切な時期に次代を見据えた更新や機能保全対策**を実施していく必要があります。

特に、本県の農業を飛躍的に発展させた水資源機構施設はこれまでも整備が進められてきましたが、このうち、**木曾川用水施設は**長年に亘る地盤沈下等による機能低下が生じていることから、**着実な事業実施をする**必要があります。また、**愛知用水及び豊川用水施設は**、農業用水の安定供給のため、**老朽化対策のみならず耐震対策を計画的に進める**必要があります。

また、近年の自然災害の発生状況や大規模地震発生の将来予測を踏まえ、安定した農業経営、農村の安全・安心の暮らしの実現のため、**防災減災に資する農業水利施設の地震・豪雨対策の計画的な整備**が喫緊の課題であります。

今回、こうした課題や地域のニーズに応えるべく、**3つのテーマで合わせて17項目の重点要請**を行いたいと思います。愛知県土地改良事業団体連合会は、今後も国・愛知県と連携して効率的・効果的な農業農村整備事業を展開していく所存でありますので、格別のご高配をお願いいたします。

令和5年6月

愛知県土地改良事業団体連合会

会長 中野治美

重点要請17項目

I 地域ニーズに応じた農業農村整備事業の展開について

- 1 農業農村整備事業の着実な推進について
- 2 中山間地域における土地改良事業の促進について
- 3 農業水利施設における電気代高騰分への支援について

II 農業の成長産業化、国土強靱化に資する農業農村整備事業の促進について

- 1 農業生産基盤整備の促進について
- 2 国土強靱化に資する農地防災事業の促進について
- 3 多面的機能支払交付金による地域の共同活動の着実な促進について
- 4 土地改良施設維持管理適正化事業の促進について
- 5 水利施設管理強化事業の促進について

III 暮らしを支える大規模水利施設の耐震化及び更新整備について

- 1 明治用水頭首工地区 土地改良施設突発事故復旧事業の推進について
- 2 国営総合農地防災事業 新濃尾地区の推進について
- 3 国営総合農地防災事業 矢作川総合第二期地区の推進について
- 4 国営施設機能保全事業 尾張西部地区の推進について
- 5 国営土地改良事業 矢作川沿岸地区の早期事業化について
- 6 宮田用水施設における地域整備方向検討調査の着実な推進について
- 7 水資源機構営 豊川用水二期事業の推進について
- 8 水資源機構営 木曾川用水濃尾第二施設改築事業の推進について
- 9 水資源機構施設の更新整備について

6月15日(木)には、農林水産省農村振興局において、中野治美会長より同内容の要請について、安部伸治農林水産省農村振興局次長を始め農村

振興局幹部職員への要請活動を実施した。また、関係の国会議員に対しても要請活動を行った。



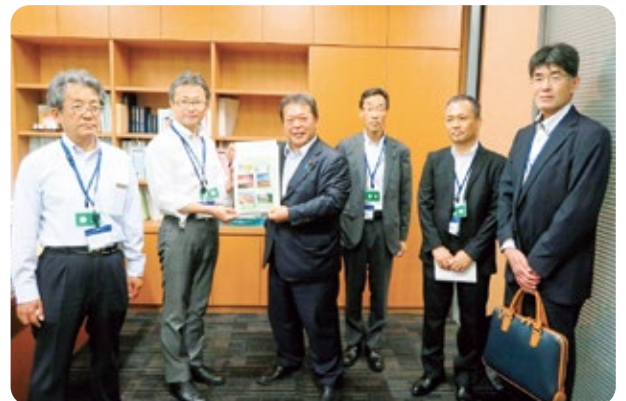
安部農村振興局次長に要請書を手交



宮崎雅夫参議院議員に要請書を手交



進藤金子参議院議員に要請書を手交



石井拓衆議院議員に要請書を手交

農業農村整備の集い

— 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —

6月15日(木)、東京都千代田区の砂防会館別館 シェーンバッハ・サボで農業農村整備の集いが開催された。

この集いは、全国の土地改良関係者が一同に会し、現下の情勢を共有した上で、農業農村整備の一層の推進を図っていくことを目的に春・秋と2回開催されており、会場には全国からの土地改良関係者約1,200名が参集した。本県からは、中野治美会長始め、本会会員、愛知県農林基盤局より30名が参加した。

冒頭、二階俊博全国水土里ネット会長は、令和5年度予算について多くの方々に尽力いただいた結果、大幅削減前を超える6,000億円以上を確保することができたことに合わせ、「男女共同参画の取り組みは、未来に向けた土地改良団体の強化のために、避けては通れない問題である。しっかり取り組んでほしい。また、農業関係の対策が遅れば、日本全国の食料自給に対しても様々な支障が生じてくる。土地改良関係者が一致団結し、土地改良を通じて日本の農業が更なる発展を遂げることを切に願う」と訴えられた。

続いて、勝俣孝明農林水産副大臣が、食料の安定供給への農業農村整備事業の重要性がとりわけ増していることを受け、「事業の着実な推進が図られるよう、必要な予算の安定的確保に今後も全力で取り組んでいく」と語った。また、昨年9月から、食料・農業・農村政策審議会に設置された基本法検証部会において、「農業農村基本法の検証見直しを進めており、5月末に中間とりまとめを公表した。農地や農業水利施設といった農業生産基盤については、防災減災のための整備や保全管理に関する施策の重要性が示された。今後、令和6年通常国会への提出



二階全国水土里ネット会長による主催者挨拶

に向けた作業を加速化していく」と宣言された。

また、高市早苗経済安全保障担当内閣府特命担当大臣、森山裕自由民主党TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部長、塩谷立自由民主党総合農林政策調査会特別顧問、武部新自由民主党農林部会長、進藤金日子参議院議員(都道府県土連会長会議顧問)からも祝辞が述べられ、予算確保や土地改良事業の更なる推進への尽力を誓った。

その後、宮崎雅夫参議院議員(都道府県土連会長会議顧問)より情勢報告が行われ、電気料金の高騰、食料農業農村の新たな展開方向の決定、防災減災・国土強靱化計画について言及された。あわせて「これからも新しい展開方向、基本法の改正、土地改良法の改正も出てくると思う。制度もこれから具体的に検討される。皆さんの声をしっかりと反映できるように努力してまいりたい」と強く訴えられた。

最後に、予算の確保へ向けての“ガンバロウ三唱”が竹内成子水土里ネットふくい理事(水土里ネットふくい女性の会会長)により発声され、土地改良団体の更なる活性化のため、一致団結することを誓い閉会した。



宮崎参議院議員による情勢報告



水土里ネットふくい女性の会 竹内会長による“ガンバロウ三唱”

研修会

水土里ネット新規職員向け研修会

5月24日(水)、愛知県土地改良会館7階大会議室において、「水土里ネット新規職員向け研修会」が県内水土里ネット職員29名、水土里ネットあいち職員24名の総勢53名出席のもと開催した。

研修会は中根俊樹専務理事より水土里ネットの役割についての講義の後、愛知県農林基盤局永田肇農地計画課長補佐より土地改良法の基礎についての講義が行われた。

また、午後からは、「社会人としての心得・礼儀・作法等からコミュニケーション力の応用」をテー

マに、ルネッサンスいわつき代表 岩月りつ子氏をお招きし、ビジネスシーンでの正しい敬語の使い方や名刺の受け渡しの実践練習、職場でのコミュニケーションと基本姿勢などを講義していただいた。

参加者からは「土地改良の在り方を学ぶことで、自分の仕事への解像度がより鮮明になりました」、「実践練習が多く、内容も仕事で活かせるようなものばかりで非常に勉強になりました」など様々な声が聞かれ、大変有意義な研修会となった。



中根専務理事による講義



永田農地計画課長補佐による講義



岩月りつ子氏による講義

研修内容	講師(敬称略)
開 会	水土里ネット愛知 専務理事
土地改良とは? -水土里ネットの役割-	中 根 俊 樹
土地改良法の基礎	愛知県農林基盤局 農地部 農地計画課 課長補佐(換地・指導G)
新入社員ビジネスマナー研修 ※社会人としての心得・礼儀・作法等から コミュニケーション力の応用まで	ルネッサンスいわつき 代表 キャリアカウンセラー 社員研修インストラクター
閉 会	水土里ネット愛知 事務局長
	佐 藤 広 尚

水土里情報システム 操作研修会 開催

水土里情報システムを用いて業務の効率化を図るための実務的な研修として、システム利用者に対する研修会を以下の内容にて実施した。



日 程	対 象	研修内容
8月7日(月)～ 10日(木)、 8月17日(木)	システム利用中の 26団体 (45名参加)	・認証 ・画面構成 ・表示パターン管理 ・計測 ・属性表示 ・塗り分け ・ラベル表示 ・検索 ・メモの作成 ・印刷等 ・水土里情報システムを活用した維持管理計画書(施設台帳) ・資産評価の更新

令和5年度

「あいち水土里ネット女性の会」総会及び研修会

7月6日(木)、愛知県土地改良会館6階第1研修室において、「令和5年度 あいち水土里ネット女性の会総会及び研修会」を県内土地改良区等の女性職員46名出席のもと開催した。

最初に加藤里恵会長の挨拶のあと、進藤優貴子顧問(進藤金日子参議院議員令夫人)、星葉子東海農政局専門技術指導官よりご挨拶をいただいた。

提出議案である「令和4年度活動報告について」「令和5年度活動計画について」は、いずれも可決された。また、運営委員の改選も行われた。

総会終了後、7階大会議室にてビジネスマナー研修を開催した。講師にルネッサンスいわつき代表 岩月りつ子氏をお招きし、「社会人としての基礎からコミュニケーション力の応用」をテーマに、正しい敬語の使い方や名刺交換の実践練習、職場でのコミュニケーションと基本姿勢等について講義いただいた。出席者は熱心にワークに取り組んでいた。

※詳しくは本会ホームページ掲載の「Women's Vision vol.9」をご覧ください。



加藤会長による挨拶



進藤顧問による挨拶



星専門技術指導官による挨拶



ビジネスマナー研修の様子



総会出席者集合写真

令和5年度 統合整備推進研修(会計研修)

8月18日(金)愛知県土地改良会館7階大会議室において、全国水土里ネット主催による「令和5年度統合整備推進研修(会計研修)」を県内土地改良区職員約80名出席のもと開催した。

令和4年度から土地改良区に対し複式簿記会計

が本格導入されたことを受け、複式簿記会計の更なる理解を深めるため企画された本研修会では、財務諸表等の作成並びに全国の会計処理に関する事例を紹介した。

なお、研修内容は次のとおり。



中根専務理事による開講挨拶

研修内容	講師(敬称略)
財務諸表等の作成手続き	全国水土里ネット 支援部主査 金内 琴美
会計処理事例紹介	
財務諸表等を活用した財務分析の方法	全国水土里ネット システム開発部兼支援部主事 前角 実咲



全国水土里ネット 金内主査による講義



全国水土里ネット 前角主事による講義

土地改良区体制強化事業情報

令和5年度 愛知県受益農地管理強化委員会

6月8日(木)、本会6階第1研修室において愛知県受益農地管理強化委員会を開催し、下記議案について協議し、承認された。

記

- 1 令和4年度受益農地管理強化対策実績報告並びに収支決算について
- 2 令和5年度受益農地管理強化対策実施計画並びに収支予算について
- 3 遅延地区について

令和5年度 愛知県管理運営体制強化委員会

6月8日(木)、本会6階第1研修室において愛知県管理運営体制強化委員会を開催し、下記議案について協議し、承認された。

記

- 1 令和4年度施設・財務管理強化対策実績報告並びに収支決算について
- 2 令和5年度施設・財務管理強化対策実施計画並びに収支予算について
- 3 指導監査について

令和5年度

あいちの農業用水展

イオンモール岡崎(岡崎市戸崎町)で開催!

「水の週間」に関連して、8月1日(火)から7日(月)にかけて愛知県、水土里ネット愛知、(公財)愛知・豊川用水振興協会主催(愛知県農業土木測量設計技術研究会共催)で、「あいちの農業用水展」をイオンモール岡崎で開催した。

「あいちの農業用水展」は、県内の農業用水の歴史と変遷等をパネルにより時代を追って紹介することにより、先人の努力の積み重ねにより育まれてきた「水」の重要性について広く一般に周知し、関心を高めてもらうことを目的として毎年開催している。

開催33回目となる今年度は、竣工60周年を記

念した羽布ダム(豊田市羽布町)にスポットを当てた企画となった。

メインイベントを開催した7日は羽布ダム60周年記念を始めとする愛知県内の農業用水に関するパネル展示や幅4メートルに及ぶ大規模農業用水マットの設置を行った。また、水土里ネット愛知のブースでは「用水のいきものカード釣り」を行い、多くの来場者に体験していただいた。

会場は終日にぎわいが絶えることなく、イベントは盛況のうちに幕を閉じた。



大規模農業用水マットの設置



用水のいきものカード釣り

第22回

あいちの農業・農村フォトコンテスト 募集

活力ある「あいちの農業・農村」を広く一般にアピールし、愛知県の農業農村整備を強く推進していくため、以下のテーマにてフォトコンテストを開催いたします。ふるってご応募ください。

テーマ

「水土里が息づく景観と共にある土地改良施設」

賞

- | | |
|------------|----------------|
| 水土里フォト大賞 | 1点(賞状、副賞3万円) |
| 水土里フォト優秀賞 | 2点(賞状、副賞1万5千円) |
| 水土里フォト入選 | 10点(賞状、副賞5千円) |
| 水土里フォト四季賞 | 4点(賞状、副賞5千円) |
| 多面的機能共同活動賞 | 3点以内(賞状、副賞5千円) |
| 水土里フォト参加賞 | 参加者全員(記念品) |



応募締切

令和5年
11月17日
(当日消印有効)



詳細は、水土里ネット愛知ホームページ(<http://www.aichi-doren.or.jp/>)をご覧ください

研修会のご案内

研修会・催し名	開催月日	対象者
技術実践向上研修	9月15日(金)	市町村、水土里ネット職員
水土里ネット事業視察研修会	10月26日(木)~27日(金)	事業実施会員役職員
農地・水・環境のつどい	11月26日(日)	多面的機能活動組織等
農業用排水機県営移管期成同盟会事業視察研修会	11月予定	同盟会会員役職員
水土里ネット役職員研修	令和6年1月予定	水土里ネット役職員
水土里情報システム応用操作研修会	未定	水土里情報加入団体職員
あいち水土里ネット女性の会研修会	未定	水土里ネット職員

令和5年度

みどり 水土里レポーター

(敬称略)

21世紀土地改良区創造運動の更なる浸透を図るため、地域の情報を発信していただく水土里レポーターが全国で活躍しています。令和5年度の本県のレポーターは、右表の水土里ネット職員の方にそれぞれ委嘱しご協力いただいております。今後の地域からの情報発信についてよろしくお願いたします。



水土里ネット南陽 事務員	安達直子
水土里ネット愛知用水 総務課長	鈴木英典
水土里ネット豊田 工務課係長	加藤利明

なお、全国から投稿された発信情報は、新・田舎人フォーラム(全国水土里ネットホームページ <https://www.inakajin.or.jp/>)に掲載されております。本県レポーターの発信情報も掲載されておりますので是非ご覧ください。



農業基盤整備資金の金利のご案内

令和5年8月21日現在の株式会社日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。金利は金融情勢により変動します。詳しくは名古屋支店(TEL052-582-0741)までお問い合わせください。

区分	融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)			
		5年	10年	15年	20年
補助事業 県営	0.95%	—	—	—	—
団体営	0.80%	—	—	—	—
非補助事業 一般	0.80%	—	—	—	—
災害復旧	—	0.30%	0.45%	0.65%	0.80%

訃報

令和5年8月18日、本会代表監事(農業用排水機県営移管期成同盟会会長・十四山土地改良区理事長)平野瞳氏がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

本会代表監事は、監事の互選により、8月23日付で近藤正俊氏(本会監事・油ヶ渕悪水土地改良区理事長)が選任されました。

農業用排水機県営移管期成同盟会会長は、同同盟会規約第7条2項により日比野郁郎氏(同同盟会副会長・日光川西悪水土地改良区理事長)が職務代理者に就任されました。

令和5年度 田んぼアート観覧会



7月2日(日)、茶屋新田田んぼアート実行委員会主催(構成団体:茶屋新田地域資源保全隊、愛知県、名古屋市)により『令和5年度田んぼアート観覧会』が名古屋市港区茶屋において開催された。名古屋市内有数の米どころである港区南陽地区において、市民と農家等が協働で農を支える活動を推進し地域の水田を保全することを目的として、平成23年度より体験水田の取り組みとして名古屋市初となる「田んぼアート」を製作し、多くの人に発信している。

「田んぼアート」の製作は今回で12回目を迎えた。今年は、地域で古くから祭られてきた竜神を中心に据え、周りにみそカツ丼や天むす、手羽先などの名古屋めしを色とりどりの苗で表現されている。

当日は晴天にも恵まれ多くの親子連れでにぎわった。また、訪れた来場者は観覧用の高台から田んぼアートの見事な出来栄を堪能されていた。

なお、今後の行事として、10月9日(月・祝)に稲刈り、12月10日(日)には収穫祭が予定されている。



ため池PRイベント

『What's? ため池 ため池の歴史と魅力を解明します!!』 開催のお知らせ

ため池についての知識(歴史、役割(かんがい)、管理保全の重要性、生態系、防災対策(安全))を、ウォークラリーやクイズを通じて楽しみながら学べ

るイベントが下記により開催されます。是非ご来場ください。

—— 記 ——

開催日時 令和5年10月22日(日)午前11時～午後4時

開催場所 刈谷市 岩ヶ池公園(刈谷ハイウェイオアシス内)



ウォークラリーに参加してクイズに正解するとため池博士認定証をプレゼント!



主催/愛知県

協賛/刈谷市(岩ヶ池公園管理者)、愛知県土地改良事業団体連合会、愛知用水土地改良区、刈谷土地改良区(岩ヶ池管理者)、公益財団法人愛知・豊川用水振興協会、東境地域資源保全隊、西三河生態系ネットワーク協議会、愛知県農業土木測量設計技術研究会

残暑お見舞 申し上げます。



みどり 水土里ネット愛知

会長 中野 治 美
外役職員一同

